

寿都町で見られる野鳥⑩



ミヤマカケス（深山懸巢）

学名 Garrulus glandarius brandtii
英名 Eurasian Jay
生息 北海道だけに生息しているカケスの亜種
特徴 青い模様が美しい
警戒心が強く、他の鳥の声まねがすごく上手
鹿の声も（鹿の声?）
分類 スズメ目カラス科

ご寄附

社会福祉事業費として善意のご寄附をいただきました。

長 勇 様 1,000,000 円

どうもありがとうございました。

2025 I2 vol.254

寿都町
社協だより



お気軽に
ご連絡ください

利用料は無料

福祉用具貸与事業

社会福祉協議会では、在宅支援として福祉用具貸出事業を実施しております。
貸し出しをする福祉用具は、電動ベッド、簡易ベッド、車椅子、歩行器及びシルバーカーです。

今月の一枚



どうやって
おいるの～(泣)
きの上で
さっきまで
余裕でピース
からの～涙
春になったらまた行こうね



寿都町
放課後児童クラブ
より

【寿都町放課後児童クラブ】は、
寿都町からの委託により寿都町社会福祉協議会が管理運営しています。

社会福祉法人 寿都町社会福祉協議会

〒048-0401 北海道寿都郡寿都町字新栄町166番地8
地域密着型センター「ふれあ～寿」内

TEL (0136) 75-7666

FAX (0136) 75-7878

Eメール syakyou01@spice.ocn.ne.jp

寿都町社会福祉協議会のホームページはこちら

<http://sutu-syakyou.net/>



←至島牧 国道229号線 至岩内→

星歯科
ヤマト運輸
南部自工

ふれあ～寿

寿都町社会福祉協議会
(南後志相談支援センター)

裁判所

「ご意見等ありましたら、お気軽にご連絡ください」



寿都町

社協だより

Y Y Y Y Y
vol.254 (偶数月発行)
令和7年I2月

I2
2025

二つとも一年
ありがとうございました

社協会費納入のお願い

日頃から町民皆様にご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。納入いただいた会費は、給食サービス事業や赤ちゃん誕生お祝い事業など、さまざまな社会福祉事業に役立てられています。子どもから高齢者まで安心して暮らせるよう、一人でも多くの方々に社協会員になっていただき、社会福祉事業の推進を図ってまいりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

社協会費 個人会員で一口あたり 1,000 円
特別会員で一口あたり 3,000 円

歳末たすけあい運動ご協力をお願いします

歳末見舞金は、町内をはじめ企業や各種団体などのご協力で毎年実施しております。みなさまの義援金は、一人暮らしのお年寄りや重度障がい者などが、よいよい新年を迎えられるよう見舞金として民生委員が訪問し贈呈しています。

あたたかい義援金を心よりお待ちしております。

去年は、約23万円の歳末義援金が寄せられました。

受付期間 12月1日から12月30日
受付場所 寿都町社会福祉協議会
(地域密着型センター「ふれあ～寿」内)

今年の「托鉢」は12月12日(金)

実施日程

令和7年12月12日(金)

13時30分 新栄町龍洞院出発
15時00分 寿都町役場着(予定)

今年も寿都仏教会では、
歳末たすけあい運動に合わせて、

「托鉢(たくはつ)」

を実施します。
みなさまのあたたかいご支援を
お願いします。



托鉢順路

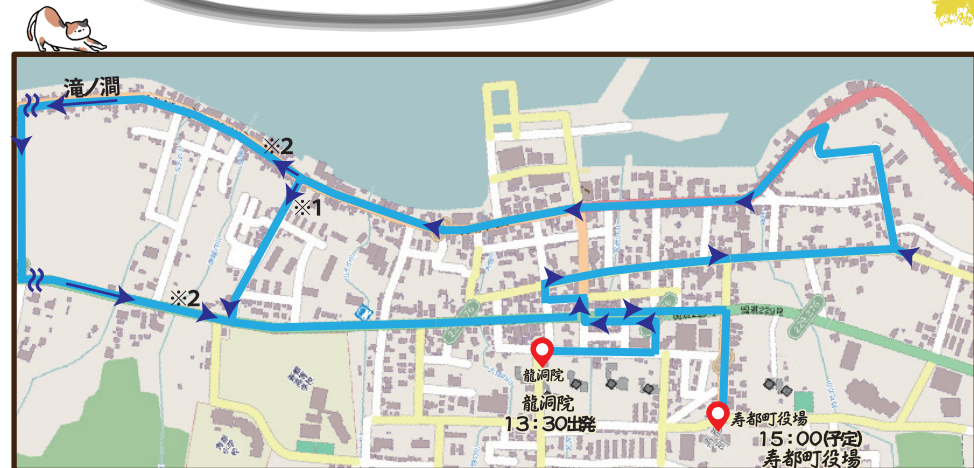
13:30
出発

※1と※2の
ルートは二手に
分かれます

※2
滝ノ淵
(国道へ
上がる)
※1(株)川島組前
(国道へ上がる)
寿都石油(株)前
寿都警察署前
寿都町役場
15:00(予定)
(敬称略)

托鉢(たくはつ)とは

僧侶の修行として
お鉢のようなものを持ち、
町内を回りみなさまから浄財
(義援金)をいただくこと



昨年の様子



困ったときは
連絡して
ね!

心配ごと相談事業を
実施しています

当社協では、日常生活の悩みごとなどの相談に応じています
例えば・・・

- 足腰が弱くなり、ご飯を作るのが大変になってきた
- 親が退院することになったが、少しの間車イスを借りたい
- 一時的に生計を立てるために、資金の貸付を受けたい

相談時間

月曜日から金曜日(祝日を除く)
午前8時40分から午後5時25分まで

お気軽に
ご相談ください

2025 I2 vol.254

寿都町
社協だより

令和7年度 第46回後志地区老人クラブ大会

10月23日(木)に岩内町で開催され、本町からは30人が参加しました。この大会は、後志管内の他町村会員が仲間づくりをはじめ、生きがいと健康づくりを通して、明るい長寿社会の実現に寄与することを目的としています。

研修では、「シニアのための災害への備えと心構え」をテーマにした講演が行われ、参加者は日頃から防災の意識を高めておくことの大切さを学びました。

また、横瀬永楽会の山田信一さんが、後志地区老人クラブ連合会長表彰を受賞されました。心よりお祝い申し上げます。



表彰を受ける山田信一さん

令和7年度
老人クラブ連合会研修旅行

10月27日(月)、八雲町において研修旅行を実施し、本町からは30名の会員が参加しました。

当日は、さわやかな秋空のもと、八雲町の自然や地域文化に触れながら交流を深め、参加者同士がゆっくりと語り合う時間も持つことができました。

会員からは「久しぶりにゆっくり話すことができた」「新しい仲間と知り合えて楽しかった」などの声が聞かれ、親睦を深める有意義な一日となりました。参加者互いに親睦を深め、充実したひとときを過ごしました。



2025 I2 vol.254

寿都町
社協だより